

FMプロジェクトマネジメント研究部会

オフィス日常管理の課題解決と スパイラルアップ実現の方法

FMプロジェクトマネジメント研究部会 部会長 **吉井 隆** よしい たかし株式会社NTTファシリティーズ
認定ファシリティマネジャー

FMプロジェクトマネジメント部会は、オフィス移転・整備における「プロジェクトマネジメント(以下PM)」に関する調査研究活動を2000年から続けている。部会にはインハウスのファシリティマネジャーと外部PMサービス提供者(以下プロジェクトマネジャー)が参加しており、双方の視点で調査研究を進めている。全国のファシリティマネジャー、オペレーションマネジャーが組織の成長を支え、維持していくことの支援を活動の目標としている。

PMプロセスの体系化に向けた技術普及・支援活動として調査研究成果を「総務の山田です。」3部作として出版した。(図表1)

2016年度は、ジャパンタイムズ、NTTファシリティーズ、スクウェア・エニックス、フィデリティ証券、プリストル・マイヤーズスクイブ、グラクソスミスクライン等の事例から、オフィス日常管理における課題解決とスパイラルアップ実現方法をテーマとし、秋の夜学校ではこれら企業における課題と取り組みについてパネルディスカッションを行った。

ファシリティマネジメントフォーラムでは、さらにギリアド・サイセンシズ、竹中工務店の事例を加え、いかに

オフィスの日常修繕のパッチワークから脱却し、オフィス整備を「第四の経営基盤」整備戦略として位置づけるかをテーマとした。導かれたのは①経営者・ファシリティマネジャー・プロジェクトマネジャー・オペレーションマネジャー(運用管理者)の4つの視点、②経営者からのトップダウンと、オペレーションマネジャーからのボトムアップのアプローチの双方向性の重要性である。

各視点に向けて以下のメッセージを発信した。(図表2)

・経営者へ向けて

「オフィスが第四の経営基盤であるという気付きを」

・ファシリティマネジャーへ向けて

「企業成長の源泉となる高い目線で整備提言を」

・プロジェクトマネジャーへ向けて

「抜本改革のきっかけとなる実施プログラミングを」

・オペレーションマネジャーへ向けて

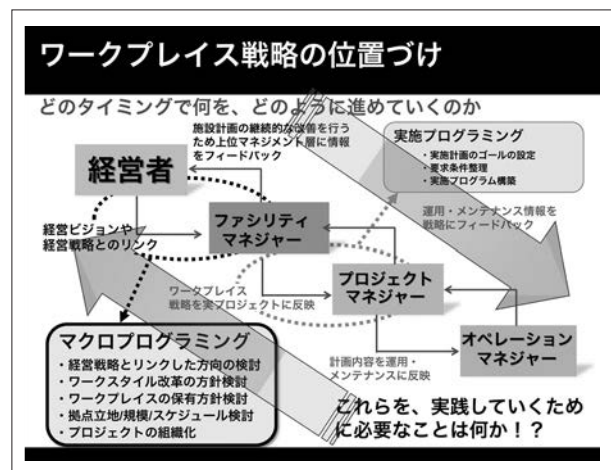
「現場にこそES向上につながるヒントがある」

今後の調査研究ではオフィス整備を企業成長の源泉とするための整備計画、評価手法検討、オフィス事例視察。PMP手法の学習等を行う。部会への参加は随時受け付けている。

出版物

2010	2011	2015
<p>電子出版</p> <p>小説「総務の山田です。」</p> <p>Kindle版@123円 一般価格@1,944円 会員価格@1,750円</p>	<p>「総務の山田です。」 テンプレート集</p> <p>オフィス移転業務フロー完全マニュアル</p> <p>一般価格@1,080円 会員価格@870円</p>	<p>移転業務フローテンプレート集</p> <p>一般価格@4,320円 会員価格@3,240円</p>

図表1 調査研究成果をまとめた出版物



図表2 ワークプレイス戦略の位置づけ